

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	和歌山県
取組市町村名 取組団体・企業名	和歌山市 西和佐保育所
取組の名称	収穫したさつま芋とお米を食べよう。
実施時期	令和 5 年 11 月 7 日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	目的：自分たちで育てたさつま芋とお米を食べ、食べることの楽しさや、食への関心を高める。 対象者：年長児 16 名 年中児 14 名 実施内容 お米は、保育者が炊き、子どもたちが自分でおにぎりにして食べました。 （お米は 6 月に田植え体験をし、稲刈りにも参加させてもらったものです。 精米と玄米 2 種類用意しました。） さつま芋は、保育者が茹でたものを、切ってバターで焼いておやつに食べました。 （さつま芋は 5 月に植え付け 10 月に収穫したものです。） ・玄米と白米の 2 種類を見て「色が違うなあ」「においはいっしょ」などと違いや同じところを見つけていました。出来上がったご飯を自分でおにぎりにするのをとても喜び、「おかわりしたい」とたくさん食べました。 ・さつま芋は、洗って、切って、焼いただけのシンプルな調理法でしたが、普段さつま芋が苦手な子も、自分が調理することで興味を持ち、「小さいのにする」とサイズを選んで嬉しそうに食べていました。  

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	和歌山県
取組市町村名	那賀振興局 紀の川市
取組団体・企業名	河南学校給食センター 紀の川市環境保全型農業グループ
取組の名称	地場産農産物を使った給食レシピを考えよう
実施時期	令和 5 年 10 月～令和 6 年 3 月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	紀の川市内の小学校 3 校において、「地場産農産物を使った給食レシピを考えよう」をテーマに掲げ、3 段階の授業を実施しました。 池田小学校 中貴志小学校 安楽川小学校 6 年生 3 校合計 1 6 8 名 ① 給食センター栄養教諭による「バランスの良い食事」の授業 ② 地元農家による「紀の川市の地場農産物を学ぶ」授業 ③ 給食センター栄養教諭による「地場産農産物を使用した給食レシピを考える」授業の計 3 回実施しました。 児童の考えた給食レシピは実際に 1 月～3 月の給食の献立に採用され、授業を行った地元農家と試食し、交流する予定です。   右が池田小学校の児童たちが考えたレシピ、元気モリモリ豚ばら白菜（地場産野菜：オレンジ白菜・長ねぎ）